

前線に伴う降雨による防災情報(第4報)

新庄河川事務所では、7月24日9時00分に災害対策支部(警戒体制・砂防)を設置し警戒にあたっておりますが、**角川流域の柴倉山雨量観測所しばくらやまにおいて降り始めからの雨量が80mmを超過しました。**

今後、天候の状況を見て赤川流域、立谷沢川流域及び角川流域の砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

1. 新庄河川事務所の体制

- 7月23日(木)17時00分 災害対策支部(注意体制・砂防)設置
- 7月24日(金)9時00分 災害対策支部(警戒体制・砂防)に移行

2. 砂防情報(7月25日4時20分現在)

[赤川流域]

- ますがた 枅形雨量観測所 連続雨量 2mm(小康状態) [連続最大雨量 179mm]
- さらぶち 皿淵雨量観測所 連続雨量 2mm(小康状態) [連続最大雨量 131mm]
- そのおか 蘇岡雨量観測所 連続雨量 2mm(小康状態) [連続最大雨量 105mm]

[立谷沢川流域]

- がっさん 月山雨量観測所 連続雨量 3mm(小康状態) [連続最大雨量 90mm]
- はぐるさん 羽黒山雨量観測所 連続雨量 2mm(小康状態) [連続最大雨量 85mm]

[角川流域]

- しばくらやま 柴倉山雨量観測所 連続雨量 80mm(降雨継続中)

※災害対策支部(砂防)設置基準

- 注意体制:連続雨量80mmに達し土砂災害の恐れがある場合
- 警戒体制:連続雨量120mmに達し土砂災害の恐れがある場合
時間雨量40mmに達し土砂災害の恐れがある場合

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5-55

TEL:0233-22-0262

副所長(砂防) 佐藤 勝美(内線205)

調査課長 田村 公仁(内線351)

雨量観測所位置図(砂防)

赤字:連続雨量が80mmを超過した雨量観測所

囲み:連続雨量が120mmを超過した雨量観測所

または時間雨量が40mmを超過した雨量観測所

